

**【小学生 夏休みの宿題調査 2025 vol.1】**  
**変わる夏休みの宿題「任意制のものがある 42.0%」**  
**もっとも大変な宿題は親子共に「自由研究・工作」**  
 「自由研究」に何かしら関わる保護者は 94.4%  
 テーマ決めやまとめ方で「生成 AI を使わせたい」という回答も

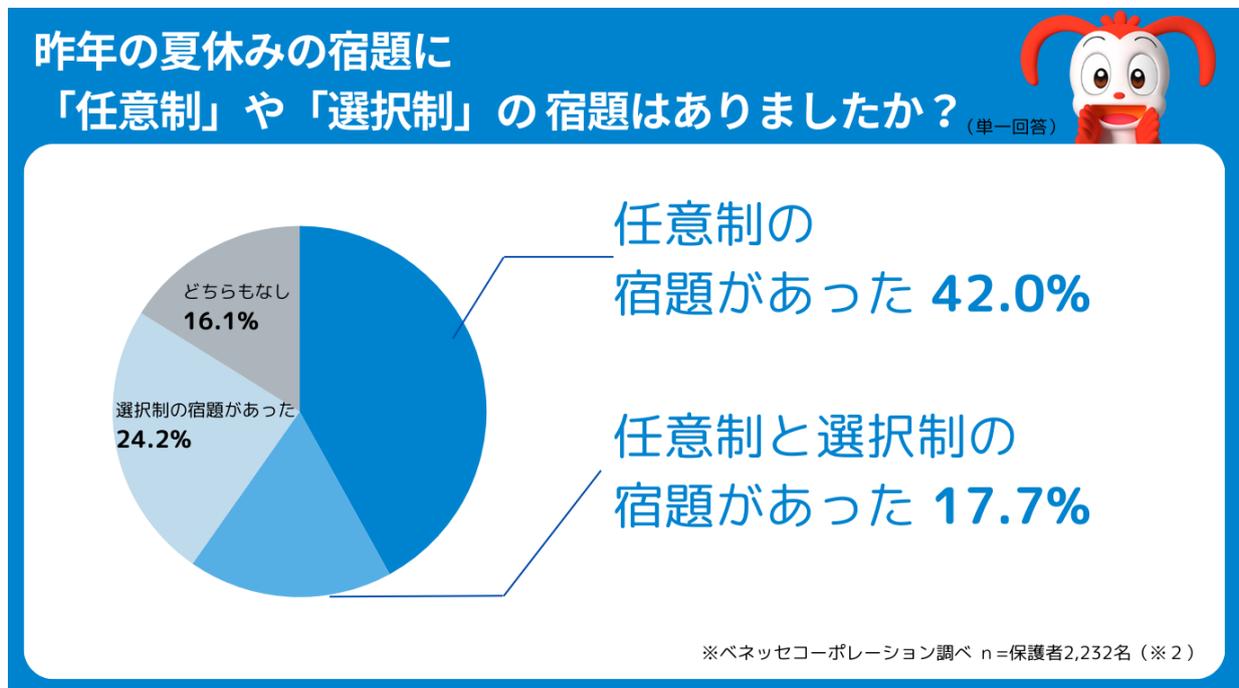
株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬大輔）が提供する通信教育講座「進研ゼミ 小学講座」は、全国の小学1年生～6年生 16,741名（※1）と保護者 2,803名（※2）に夏休みの宿題に関する調査を実施しました。

調査結果からは、今も昔も変わらない夏休みの宿題をめぐる子どもたちと保護者の意識、そして今どきの宿題のありかた・関わり方が見えてきました。主な調査結果は以下のとおりです。

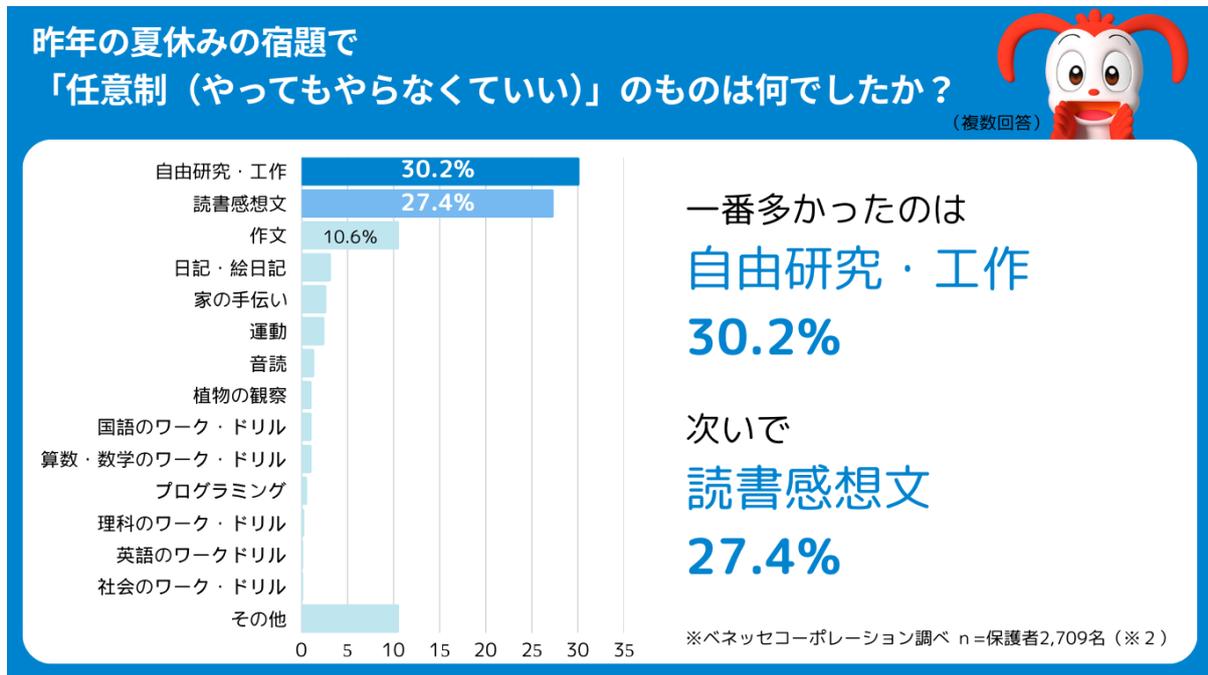
■ イマドキの夏休みの宿題は「やってもやらなくてもいい」任意制宿題が 42.0%

任意制の宿題として「自由研究」が最多。制度自体に保護者は「賛成」69.8%、「反対」30.2%

これまで、学校から出される夏休みの宿題はすべてやるものという前提でした。今回の調査では「やってもやらなくてもいい」任意制の宿題があると回答した方が全体の 42.0%、「出されたものから選ぶ」選択制の宿題があると回答した方が 24.2%、「やってもやらなくてもいいかつ、出されたものから選ぶ」任意制と選択制の宿題がある方が 17.7%でした。



「任意制」の宿題の中身をたずねたところ自由研究・工作が30.2%と最多となっています。宿題が任意であることの賛否を保護者に聞いたところ、「賛成」が69.8%を占めました。子どものやる気や家庭の事情に合わせて選択できる「任意制の宿題」は、多くの保護者から支持されているようです。



#### 賛成理由例（保護者）

「子どもが自分で選んだ宿題のほうがやる気がある」「共働きで平日不在のため、強制だと親の負担が大きい」など

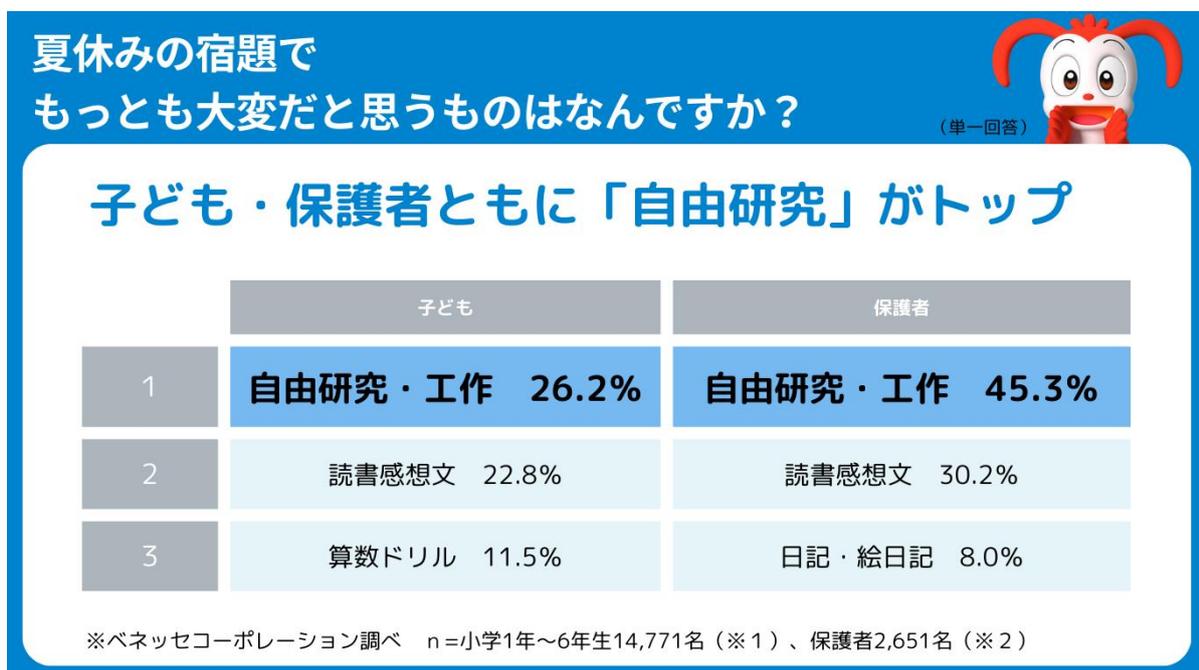
#### 反対理由例（保護者）

「やらなくていいとなるとやらない」「やる子やらない子の学力差が開きそう」 など

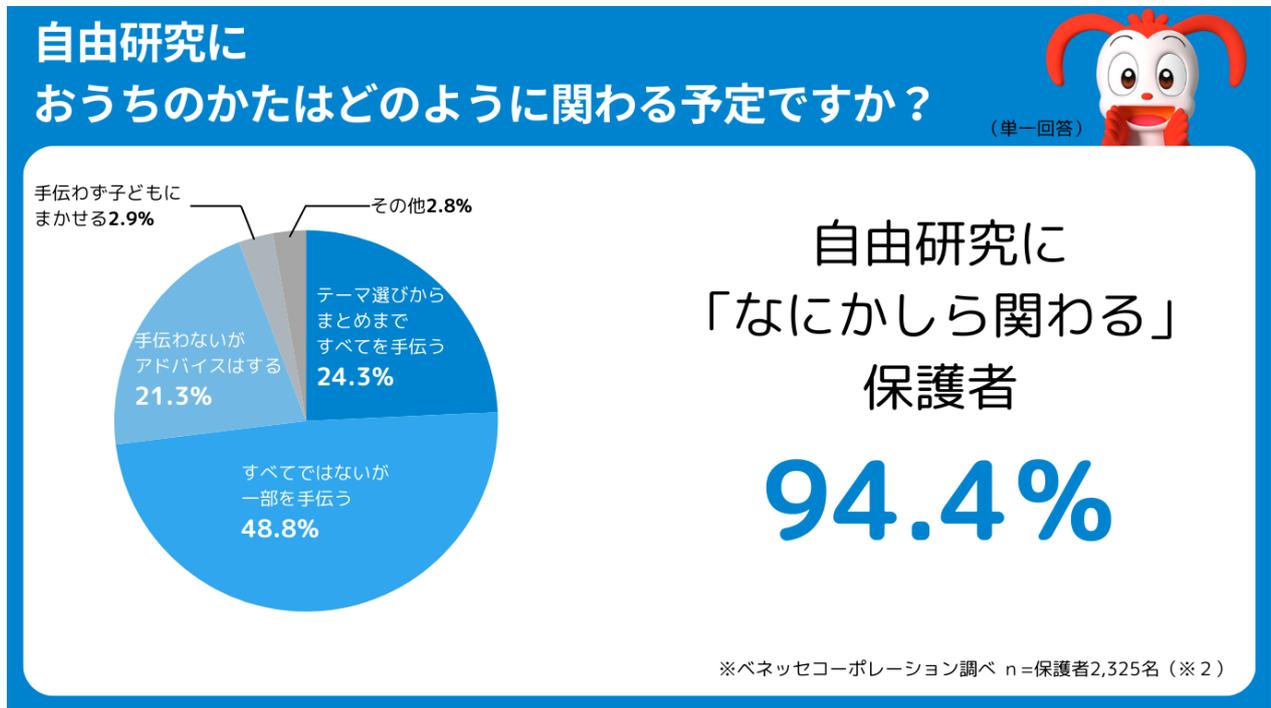
### ■夏休みの宿題でもっとも大変なのは、親子共に「自由研究・工作」、次いで「読書感想文」

#### 自由研究に、なにかしら関わる保護者は94.4%

もっとも大変だと思う宿題を聞いたところ、子ども・保護者共に「自由研究・工作」がトップでした。



また、自由研究に何らかの形で関わる保護者は 94.4%となっており、テーマ決めや完成まで各家庭での大変さが浮き彫りとなりました。「自由研究のテーマ決めやまとめ方で生成 AI を使わせたい」と回答する方もいて、夏休みの宿題との向き合い方も徐々に変わりつつあるようです。



### 自由研究が大変だと思う理由

(保護者)「テーマが決まらない」「授業でやってないことをやらせるのは大変」「子ども一人ではまとめきれず親の手伝いが必須」など

(子ども)「自由と言われても何をすればいいかわからない」「去年は 2 徹して終わらせた」「まとめ方がわからない」など

### 調査の結果を受けて ベネッセコーポレーション 進研ゼミ小学講座 責任者 : 水上 宙士



共働き家庭も増えるなか、夏休みの宿題のあり方・各家庭での取り組みせ方も変わっていることが今回の調査からよくわかります。ただ、例年どおり、自由研究が大きな悩みであることは変わらないようです。

自由研究は確かに大変な課題です。今学校現場では自由研究のような、自分で課題設定、仮説分析をする学ぶ力(=探求学習)が重視されつつあります。保護者の方は、お子さまの興味や疑問に寄り添いながら、必要に応じてサポートし見守る姿勢を大切にしたいと思います。お子さま自身が課題に向き合い試行錯誤するプロセスを経験することが、自由研究に取り組む意義だとも言えます。

「自由研究のテーマ決め」では「生成 AI を使ってやらせたい」というお声もいただきました。進研ゼミが提供する<自由研究おたすけ AI>では「答えを教える」のではなく、「テーマと一緒に決める」ことに特化しています。ほかにも夏休みの宿題について「進研ゼミ」の会員がどうかにかかわらず様々な情報/サービスを提供していますので、ぜひご利用いただけたらと思います。

## ■ 調査概要

### ※ 1 <小学生>

対象：「進研ゼミ」会員の小学1年生～6年生 16,741人

期間：2025年6月17日～24日

方法：インターネットでのアンケート調査

### ※ 2 <保護者>

対象：ベネッセの保護者向けアプリ「まなびの手帳」に登録している、小学1年生～6年生の保護者 2,803人

期間：2025年6月15日～22日

方法：インターネットでのアンケート調査

## 【参考：ベネッセ 小学生向け夏休みの宿題支援】

### ■ ベネッセ教育情報 自由研究解決ガイド

<https://benesse.jp/kyouiku/jiyukenkyu/shogaku/>

学齢別に、おすすめ的自由研究テーマをご紹介します。低学年は初めて自由研究に取り組むケースも多いので、身近で興味を持ちやすいテーマで、実験内容も複雑でないものを多くそろえています。中高学年向けには、抽象的な思考、手先の器用さ、情報をまとめる力を要するようなやや難度の高いテーマをご紹介します。



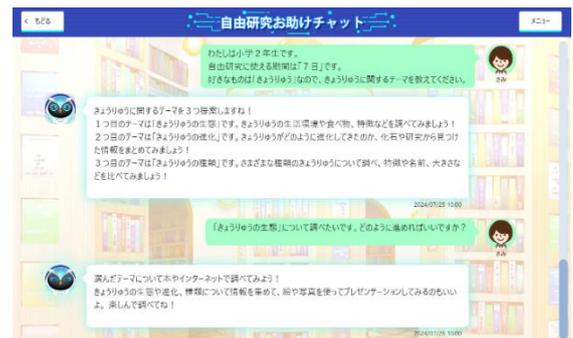
### ■ 進研ゼミ小学講座（会員限定）

#### 「チャレンジ AI 学習コーチ 自由研究おたすけチャット」

<https://sho.benesse.co.jp/cp/jiyukenkyu/>

進研ゼミ小学講座では自由研究のテーマ決めに支援する「自由研究おたすけチャット」を期間限定で会員向けに提供します。「答え」を教えるのではなく、「その子の興味に合った自由研究のテーマ」を生成 AI と相談しながら一緒に決めることができます。

安心・安全の環境で、生成 AI の活用を通じた思考力の育成や、探究学習の深まりを支援します。



### ■ わくわくする自由研究に出航！さんふらわあ×自由研究

[https://benesse.jp/kyouiku/jiyukenkyu/sunflower/?s\\_tid=kj\\_kyouikukaikaku\\_kj\\_sunflower\\_jiyukenkyu\\_bnr](https://benesse.jp/kyouiku/jiyukenkyu/sunflower/?s_tid=kj_kyouikukaikaku_kj_sunflower_jiyukenkyu_bnr)

船の「ふしぎや魅力」を解き明かす自由研究コンテンツです。フェリーは人以外にどんなものを運ぶのか、フェリーで運ぶ理由、安全に運ぶための工夫を調べるための「まとめシート」付きです。乗船券をはじめとする豪華プレゼントもご用意しています。



## ■チャレンジスクール Presents「自由研究」無料体験講座

<https://bc.benesse.ne.jp/nzm/redirect?code=ociTcwN03N>

ベネッセのオンラインならいごと「チャレンジスクール」では、無料でご参加いただける自由研究の特別イベントを開催しています。プロの講師によるレクチャーのもと、周囲と差をつける一歩先の自由研究のヒントとなります。



<ラインナップ>

【アート】紙粘土でオリジナル「うつわ」を作ろう！

【デジタルクリエイター】オリジナルパソコン壁紙を作成しよう！

【探求学習】動物ハカセになろう！

【話すチカラ】アナウンサーのお仕事体験

【習字（硬筆）】字の成り立ちを発見しよう！

申込締切：2025年8月18日（月）

対象年齢：小学1～6年生

## ■「進研ゼミ 小学講座」<https://sho.benesse.co.jp/>

小学生利用者数 No.1※の「進研ゼミ 小学講座」は、小学1年生から小学6年生まで継続してご利用いただける家庭学習サービスです。「勉強が好きになる！」をコンセプトにお子さま学校の教科書や授業の進度、一人ひとりの理解度や目標に合わせて、効果的に学習を進めていただけます。

※個人で申し込んで2024年4月に利用した学校・参考書・問題集以外の学習法において、小学生の利用率を調査。文部科学省「令和5年度学校基本調査」の児童数を用い利用者数を推計。比較した事業者は矢野経済研究所「2023年版教育産業白書」をもとに選定。

（調査委託先：(株)マクロミル、小学生の保護者17,666名が回答、インターネット調査で2024/5/24～25実施）